はるっこだより

病児保育所 はるっこ
2015 秋号

2015.10.10
七飯町本町6丁目7-42
はるこどもクリニック7階
はるっこTEL:0138-65-1500

はるっこ畑はみんなの畑。クリニックの玄関に、「帰りにはるっこ畑によってみてね♪ クリニックの帰りに親子で寄っておいしそうなものがあったら摘っていってね。そしておうちで一緒に食べてね。きっと楽しい食卓になることでしょう♪ おとなも子どもも幸せに♡ そのひとつのきっかけに**はるっこ畑**があったら私たちも幸せです」と貼り出しました。すると、それまでは声を掛けても「いいんですかぁ?」と恐縮されながら収穫にくるお母さんもいましたが、貼り紙を読むといろいろな家族が気軽に畑に来てくれるようになりました。おうちで、今日摘った野菜を家族で食べている姿を想うと、幸せな気持ちになります。そのはるっこ畑も秋、お片付けの季節になりました。収穫に来てくれたみなさん、はるっこ畑をニッコリ眺めてくれていたみなさん、ありがとうございます。そして畑さん、ありがとう!

幹もまた沢山の笑顔に出あえますように!

はるっこある日のスナップ ～日常のひとこまをお伝えします

グー

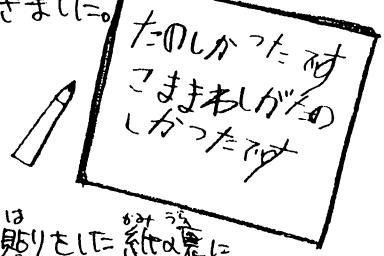
Aさん(5才)は折り紙に集中していました。それでも隣でDさん(4才)の使っている色えんぴつが床に落ちてしまうと、拾ってあげていました。そして、テーブルの奥に転がった色えんぴつをみつけると、「あっちにあるよ」と教えてあげました。Dさんが自分で拾えると、何も言わず親指を立て「グー」のポーズをするとうなずきました。そしてまた折り紙が始まりました。Dさんが4才に「グー」のポーズをしてうなずいてみせたAさん(5才)の表情は保育士として見逃したくない一瞬でした。

こまわし

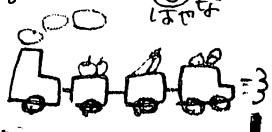
6才Bくん

ちょっと難しいこまわしに挑戦。保育士のやるを1回見たあとは、自分で回したくて何回も挑戦し、とうとう回せるようになりました。

そして今度は、保育士に回し方を教えてくれました。正座して、背筋を伸ばし、おちついた口調で「ゆっくりしなやかに」そして「あわてない」と。何てすばらしい言葉でしょう!保育士が「はい」と返事しその言葉をメモしていると、Bくんは「ちょっとかして。」と、そのメモ用紙にこう書きました。



吸入するときのヒント



吸入が多いときの処置として吸入があります。しかしイヤがる子もいますね。はるっこでは予めに「汽車ポッポみたいに煙が出てくるよ～」「出発っ!」と言ったり、途中「しゃぼんだま～♪」と歌ったりしています。たいせつなのは無理やり押さえつけてまでしないこと。お家でかけるのがどうしても難しい時は一緒に考えましょ♪ お気軽に声掛けてください。

ひみつのCさんおてがみ

「これは見ちゃだめ!」とトイレ貼りをした紙の裏にお手紙を書いていました。帰り仕度のときも「見ちゃだめ」保育士は自隠しをしていました。そして、お迎えの時、Cさんがお母さんにその手紙を渡し、嬉しそうにお母さんが読み始めると…Cさん「はるせんせいにあげるの!!」…へっ?! てっきりみんなお母さんへのお手紙だと思っていたら、なんとはるせんせいへのお手紙でした。Cさん、ちゃんとはるせんせいに渡しましたよ。はるせんせいにCさんの気持ち届いたことでしょう♪♪

せんこ 私たちはいかがでしたか? ご意見、ご感想、スタッフまで♡ おまちしています。